



広域消防おおづ

第90号

構成市町
大洲市
内子町

平成27年防火ポスター 組合長賞（最優秀作品）
内子町立内子小学校 3年 福岡紀子さんの作品



※防火ポスター入賞者については、4面をご覧ください。

秋季全国火災予防運動
11月9日(月)～11月15日(日)
**「無防備な 心に火災が
かくれんぼ」**
平成27年度 全国統一防火標語

平成27年10月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 大洲市大洲1034-4
代 表 ☎24-0119 総務課 ☎24-2666
大洲消防署 ☎24-0119 予防課 ☎24-2667
長浜支署 ☎52-0119 警防課 ☎24-0119
川上支署 ☎34-2851
内子消防署 ☎43-0119 小田出張所 ☎0892-52-3292
ホームページ <http://ozu119.jp/index.html>

大会結果

水中結索		
四国第1位	四国第2位	所要時間
消防士長	消防士	21秒2
島田福岡	別宮成	15秒9
消防士	消防士	1分23秒0
宮下	辻俊介	
混平佑		

消防救助技術四国地区指導会

7月24日、香川県消防学校において、第44回消防救助技術四国地区指導会が開催されました。

当組合からは、6月30日と7月2日の管内大会で優勝した5名が「ロープブリッジ渡過」、「はしご登はん」、「水中結索」の3種目に登場しました。

「ロープブリッジ渡過」とは、訓練塔間に水平に張ったロープ20mを往復する競技です。

「はしご登はん」とは、自己確保ロープを結んだ後、垂直はしご15mを登る競技です。

「水中結索」とは、3人1組のリレー方式で、20m先まで泳いで行き、水中に沈めてある浮環に決められた3種類の結び方でロープを結んで帰る競技です。

選手は4月から約4ヶ月間厳しい訓練を積んで、大会では訓練の成果を十分に發揮しました。



水中結索に出場した左から福岡徹消防副士長、島田祐消防士、宮下淳平消防士



はしご登はんに出場した別宮成消防士



ロープブリッジ渡過に出場した辻俊介消防士

大洲市・内子町の介護施設職員38人が参加



開会式の様子

今回は、介護施設職員に災害発生時の初動対応能力を身に付けてもらうために、緊急時の搬送訓練や車両からの緊急的な救出訓練、煙体験ハウ

が参加されました。

この研修会は、「救急の日」の行事の一環として、毎年行っており、大洲市、内子町内の介護施設38施設から38人の方が参加されました。

9月7日、内子自治センターにおいて、大洲市、内子町内の介護施設職員を対象に応急手当研修会を開催しました。

スを使用した実践訓練を行いました。

煙体験ハウスを使用した実践訓練では、濃煙で視界が悪い中での要介護者救出訓練を実施し、災害時の環境の変化を実際に体験していました。



布団を使用した搬送訓練



車両からの緊急的な救出訓練

応急手当研修会開催

灼熱の中奮闘 好成績おさめる！

シリーズ わが町の消防団 No.32



肱川地区自主防災組織合同訓練（救急法講習）

地域の過疎高齢化が進む中、比較的若い世代のほぼ全員が団に所属しています。わが子よりも年下の団員もいて、幅広い年齢構成ながら、縦横の繋がりがとてもよく、團結力が強いのが分団の伝統であり、誇りです。

さて、近年消防活動は火災のみならず、台風や集中豪雨による水害時の対応、行方不明者の捜索など多岐に渡っています。

定期の訓練、ポンプ点検と併せて出動機会が増えており、団員の負担は以前にも増して大きくなっています。

しかしながら、みんな「地域を守るために」の精神で積極的に出動し、職務精勤に努めています。

消防団が元気ならば、地域も元気であるとの持論で、団員の親睦と融和も図りながら、今後も元気な活動をしていきたいと思っています。

当分団は、鹿野川ダム上流の山間部で活動する団員数27名の小規模分団です。

地域の過疎高齢化が進む中、比較的若い世代のほぼ全員が団に所属しています。わが子よりも年下の団員もいて、幅広い年齢構成ながら、縦横の繋がりがとてもよく、團結力が強いのが分団の伝統であり、誇りです。

さて、近年消防活動は火災のみならず、台風や集中豪雨による水害時の対応、行方不明者の捜索など多岐に渡っています。



肱川地区自主防災組織合同訓練（消火器取扱訓練）

地域元気の源として

【大洲市消防団 予子林分団 分団長 三瀬 良治】

救助にかける熱い想い

救助業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、救助業務の教育指導者としての資質を向上させることを目的として、当組合から大洲消防署本署勤務の高岡秀彰消防司令補が消防大学校救助科に入校しました。研修を終えた高岡消防司令補に感想を述べてもらいました。

消防大学校救助科を卒業して

大洲消防署本署 高岡 秀彰

私は東京都にある消防大学校の専科教育救助科へ4月から約2ヶ月間入校しました。入校中は、全国から集結した救助隊員60名と生活を共にし、日々研修に励みました。

研修は座学・実技が実施され、教育技法・安全管理・現場指揮要領などを徹底的に教えていただきました。

この研修を通じて、個人の知識・技術の向上以上にチームとして機能する組織づくりが大切だと感じました。その為には現場指揮能力の向上、安全管理の徹底、そして、私自身が誰からも信頼される職員になれるよう自己研鑽していかなければなりません。

消防団が元気ならば、地域も元気であるとの持論で、団員の親睦と融和も図りながら、今後も元気な活動をしていきたいと思っています。

今後は、特殊な災害に的確かつ迅速に対応できるよう更に活動していくことを目標とし、



高岡秀彰消防司令補

内子町立石畳小学校
3年 大木 沙彩大洲市立大和小学校
2年 大井美彩生大洲市立平小学校
1年 松浦 大和大洲市立喜多小学校
4年 神野 純音大洲市立大洲小学校
6年 澤田 舞

消防長賞

[5名]

内子町消防団長賞		大洲市消防団長賞		内子消防署長賞		大洲消防署長賞	
[5名]		[8名]		[5名]		[7名]	
内子町立立川小学校	内子町立立川小学校	大洲市立肱川小学校	大洲市立肱川小学校	内子町立内子小学校	内子町立内子小学校	大洲市立久米小学校	大洲市立久米小学校
6年	5年	4年	1年	6年	5年	1年	6年
北沖	宮下	大久保	阿久保	山谷	大坂本	松富	梅長
祐奈	孝稀	勇那	美咲	下口	成	永德	原田
蓮生	虹斗	華夢	莉陽	步	菜佳	治史	琉生
雪乃	那	那	那	南華	輝虎	眞介	華

大洲喜多休日夜間急患センター
診療科目 「内科」 初期救急
電話番号 23-1156
診療時間
平日・土曜 午後8時～午後11時
日曜・祝日 午前9時～午後6時

救急病院案内 (24-7000)		
曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	24-2151
水	加戸病院	44-5500
木	大洲記念病院 (8:30～17:30)	25-2022
	市立八幡浜総合病院 (17:30～8:30)	0894 22-3211
金～日	大洲中央病院	24-4551

※ 当直病院の交替(木曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。

○ 試験日時 平成27年12月20日 午前10時	○ 試験会場 愛媛大学 松山市文京町3
○ 願書受付期間 書面申請 10月26日～11月5日	電子申請 10月23日～11月2日
○ 書面申請 (一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 ☎ 089-932-18808 ○ 電子申請 (一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 ☎ 0570-07-1000 本部	○ 書面申請 (一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 ☎ 089-932-18808 ○ 電子申請 (一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 ☎ 0570-07-1000 本部

消防設備士試験(第2回)

お
知
ら
せ

カメラ リポート

8月
18日

大洲市五郎において、救助現場を想定して各署連携のロープレスキュー訓練を実施しました。

7月
6日

大洲消防署本署において、長浜中学校の生徒4名が消防署の職場体験をしました。



この広報は、環境に配慮し、再生紙および
ベジタブルインクを使用しています。